

令和4年度 人権だより

学習指導部 図書館教育 人権・道徳教育係

本校では、2学期に人権の大切さについて考える時間として「人権教育」の授業を行っています。
各学部の授業内容を紹介します。

〈小学部高ブロック〉

小学部高ブロックでは、「じぶんのいのち・きもち」「みんなのいのち・きもち」と人権の意味やみんなが「やさしく・なかよく・きもちよく」過ごすための勉強が人権の学習であることを知ることを導入に、気持ちのよい挨拶や言葉遣い、動作について考える授業を行いました。

話を聞いたり自分から話をするとき、伝えるときなどの六つの場面に応じて、2パターンのイラストを見てどちらの行動が気持ちのよいものであるか、自分の行動を振り返りながら考えたり、実際に気持ちのよい行動を実践してみたりしました。また、「やさしく、なかよく、きもちよく」過ごすための三つの魔法の言葉をみんなで確認しました。



〈中学部〉

中学部では、自尊感情を高め、他者を理解することを目的として学年別に授業を行いました。

1年生は、『ふわふわ言葉・ちくちく言葉』について知り、友達の頑張っている写真を見て、良いところを伝える学習をしました。2年生は、友達の良さを認め合い、相手の動きに合わせて割りばしを落とさないように支え合うゲームをしました。3年生は、1・2年生で学んだ『ふわふわ言葉』を確認し、音楽の授業で学習した曲に合わせて『仲良し』をテーマにみんなでダンスを踊りました。

中学部1年生の授業

じゃんけんゲームを通して、言われて嬉しい言葉『ふわふわ言葉』と言われて嫌な言葉『ちくちく言葉』について学習しました。また、友達の活躍している写真を見ながら、付箋に『ふわふわ言葉』を書いて伝えました。



中学部2年生の授業

友達と割りばしを支え合い、ゆっくり落とさないようにまわりました。ゲーム中、友達の『ふわふわ言葉』での応援を受け、気遣いながら行うことができました。〇〇チャンピオンにメダルの授与も行いました。



中学部3年生の授業

『ふわふわ言葉』を確認して、いつも優しい友達へ感謝のメッセージカードを交換しました。また、曲のリズムに合わせて友達の名前を呼び、仲間を意識しながら楽しく踊りました！



〈高等部〉

高等部では、友達の良さを認め尊重するとともに、自尊感情を高め、意欲的に行動できる態度を育てるために、今年度も元気な「挨拶」、丁寧な「言葉遣い」、好ましい「身だしなみ」に日頃から力を入れ取り組んでいます。今回は、1学年の生活単元学習での授業を紹介します。「人権」の言葉のイメージから導入し、身近にある人権問題について調べ、自分の問題へとフィードバックする大切な学習となりました。

高等部1年生の授業

「人権」とは、人が幸せに生きるための権利であり、命を大切にすること、みんなと仲良くすることを学習しました。人権と聞いて考えたことや思いつくキーワードを発表しました。またワークシートでは、自分のよいところと友達のよいところを見つけ記入し、一人一人発表しました。自分のよいところを友達から発表されると、少し照れくさそうにしていた生徒もいました。

